

日本管楽芸術学会『管楽芸術論集』投稿規定

2021 年 4 月 1 日制定

2022 年 8 月 2 日改定

1. 投稿資格

- (1) 投稿者、及び共著の場合の筆頭投稿者が、『管楽芸術論集』発行年度において会員であること。ただし、依頼原稿執筆者はこの限りでない。
- (2) 同一年度内において一度のみ、投稿者、あるいは筆頭投稿者となることができる。なお、共著者としての投稿はこの限りではない。

2. 原稿の種別

- (1) 投稿する原稿は、以下の a～e に当てはまるものとする。
 - a. 論文：管楽、及びその周辺領域に関する研究論文で、独自の知見を示すもの
 - b. 報告：実験・調査等の報告
 - c. 批評・書評：管楽の演奏、作品等に関する評価や意見、また、管楽に関する文献等の評価等
 - d. 提言：管楽、及びその周辺領域に関し、提言を行うもの
 - e. その他、国際会議参加報告等

3. 投稿の依頼

原稿の種別に規定する a～e の原稿のうち、b～e の原稿は、編集部が特定の会員・非会員に投稿を依頼することができる。

4. 投稿要領

- (1) 原稿の内容は未発表、未刊行のものに限る。
- (2) 本文の使用言語は日本語または英語とすること。また、本文の使用言語にかかわらず日本語の要旨を付すこと。
- (3) 原稿の分量・形式
 - ・論文：20 ページ以内
 - ・報告：10 ページ以内
 - ・その他：5 ページ以内以上の基準を超えるもの、また、特殊な印刷等を要するものについては、執筆者に負担金を求めることがある。
- (4) 指定のテンプレート（1 ページ＝50 字×40 行）を用いて、A4 判縦置き、横書きとする。

- (5) 論文，報告の冒頭には，タイトル，要旨(400 字程度)， 3～5 個のキーワードを記入すること。
- (6) 譜例，図，表等には番号とタイトルをつけること。また，譜例，図，表の画像データを別途添付すること。
- (7) 掲載の許諾が必要な楽譜等については，事前に著作権保持者から承諾を得ておくこと。
- (8) 脚注は各ページの末尾に，引用文献表は，論文の最後に一括して記すこと。
- (9) 書式は学会にて別途定めた「引用文献の記載方法例」に従うこと。
- (10) 本文は，Microsoft Word フォーマット，及び pdf フォーマットの 2 種を提出すること。

5. その他

- (1) 英語での投稿に際しては，事前に当該分野の研究者の ネイティヴチェックを受けること。
- (2) 「投稿申込書」に必要事項を記入し，「投稿チェックリスト」にチェックを入れた上で投稿原稿に添付すること。
- (3) 投稿は電子メールにより行う。ファイル容量が大きい場合は，メールに直接添付せず，ファイルストレージ等の手段を用いて送付すること。

6. 投稿原稿の採否について

- (1) 投稿原稿のうち，a. および b. は，編集委員会の依頼を受けた当該分野の研究者 3 名以上によって査読される。編集委員会は提出された査読報告に基づき，掲載の可否を決定する。
c. ～e. については，編集委員会の判断によって掲載の可否を決定する。
- (2) 査読者は，査読の過程において，原稿の修正を求めることができる。
- (3) 編集委員会は，論文等の採否決定後，速やかに執筆者にその旨通知する。
- (4) 投稿者は，査読結果通知書送付日より 2 週間以内に編集委員会に書面にて異議申し立てをすることができる。
- (5) 学会誌掲載の論文等の著作権は 1 年間学会に属する。

7. 投稿先・問い合わせ先

日本管楽芸術学会事務局 『管楽芸術論集』編集委員会 theartofwindmusic@gmail.com